

奥尻の高校生が、観光客のために奥尻空港の賑わいを創出

～空港内に、高校生自らデザインしたオリジナルグッズが手に入るガチャガチャマシンを設置～

2021年7月27日

第 21005号

北海道エアシステム(以下、HAC)は7月17日より札幌(丘珠)=奥尻を季節運航していますが、この時期に島を訪れた観光客に奥尻島を少しでも楽しんでもらおうと、北海道奥尻高等学校の生徒がガチャガチャマシンを空港に設置しました。カプセルには生徒自身がデザインしたオリジナルの缶バッジやキーホルダーを入れ、奥尻でしか手に入らないものを提供します。

HACは、高校生の「奥尻島にいらっしゃる観光客に、何か思い出に残るようなことをしたい」と熱い想いに共感し、ガチャガチャマシンの運送や空港での設置手続きなどをお手伝いしました。なお、本取り組みによる収益は奥尻高等学校の部活動費などに活用される予定です。

これからも HAC は道民の翼として、地域に密着し、安心・安全な空の旅を提供してまいります。



デザインの打ち合わせをする生徒



デザイン一例

【概要】

1. 設置期間 : 2021年7月30日(金)～9月30日(木) 但し、商品がなくなり次第終了
2. 販売商品 : オリジナル缶バッジ 250個・オリジナルキーホルダー 250個
3. 設置場所 : 奥尻空港到着ロビー
4. 販売金額 : 1個 500円

